



ウクライナに北歐 戦闘機供与は

# 四島「固有の領土」復活

北方領土を巡る、国会審判などの変遷

**安倍氏**  
「日本の立場はずっと一貫しており、北方領土は日本の固有の領土であるという不安の立場がある」  
(2015年10月31日・衆議院予算委員会)

**安倍氏**  
「北方四島は、わが国の固有の領土です」  
(16年11月25日・参院本会議)

18年11月、安倍氏とロシアのプーチン大統領がシンガポールで首脳会談。歯山、色丹の2島の日本への引き渡しを明記した日露共同宣言を基礎とする事で合意し、四島返還から2島返還を軸にした交渉方針へと事実上転換

**安倍氏**  
「北方領土は、わが国が主権を有する島々です。この立場に変わりはありません」  
(19年11月30日・衆議院本会議)

19年2月の北方領土返還要求全国大会の演説で、安倍氏は例年普及してきた「四島の帰属問題を解決」という表現を使わず、大会アピールから「不法占拠」の文言も消える

**岸田氏**  
「ロシアによる北方領土の占拠は、法的根拠のない占拠との認識だ。不法なものだ」  
(8日、記者会見)

**林外相**  
「ロシアがウクライナ侵襲(23年2月24日)」

**岸田氏**  
「北方領土は、わが国固有の領土で、わが国が主権を有する領土だ」  
(3月7日、参院予算委)

**林外相**  
「ロシアによる北方領土の占拠は、法的根拠のない占拠との認識だ。不法なものだ」  
(8日、記者会見)

## 政府、ウクライナ侵攻受け 「2島路線」から回帰か

ロシアのウクライナ侵襲を受け、岸田文雄首相が北方領土を「固有の領土」と呼びかけた。日本政府は侵襲を受けている。必要に応じて、返還交渉を再開する。ロシアの侵襲を受け、日本政府は北方領土を「固有の領土」と呼びかけた。日本政府は侵襲を受けている。必要に応じて、返還交渉を再開する。

岸田首相は、侵襲を受けている。必要に応じて、返還交渉を再開する。ロシアの侵襲を受け、日本政府は北方領土を「固有の領土」と呼びかけた。日本政府は侵襲を受けている。必要に応じて、返還交渉を再開する。

# 道内ガソリン174円 補助金17円70銭に

## 2週連続上昇

道内ガソリンの補助金が17円70銭に引き上げられた。これは2週連続の上昇である。ガソリンの価格が上昇しているため、補助金を引き上げることで、消費者の負担を軽減しようとしている。

# 抑制策 来週にも上限25円か

ガソリンの価格抑制策として、来週にも上限25円かという案が検討されている。これはガソリンの価格が高騰しているため、消費者の負担を軽減しようとしている。

# 東日本大震災から11年

東日本大震災から11年が経ち、被災地の復興が進んでいる。しかし、被災地の復興にはまだ多くの課題がある。被災地の復興には、政府と民間の協力が必要である。

# 輸入小麦17%値上げ

輸入小麦の価格が17%値上げされた。これは小麦の価格が高騰しているため、輸入小麦の価格も引き上げられた。小麦の価格が高騰しているため、輸入小麦の価格も引き上げられた。

# 安全と生活両立し再生を

被災地の復興には、安全と生活を両立させる必要がある。被災地の復興には、安全と生活を両立させる必要がある。被災地の復興には、安全と生活を両立させる必要がある。

# 元島民「当然の発言」

元島民の発言が「当然の発言」と評された。元島民の発言は、北方領土の返還を求めるものである。元島民の発言は、北方領土の返還を求めるものである。

# ウクライナ情勢 不安に拍車

ウクライナ情勢が不安定になり、拍車がかかっている。ウクライナ情勢が不安定になり、拍車がかかっている。ウクライナ情勢が不安定になり、拍車がかかっている。

# 「食料安保」強化へ

食料安全保障を強化する必要がある。食料安全保障を強化する必要がある。食料安全保障を強化する必要がある。

